



【期間】
令和二年七月一日から二〇日までの一〇日間実施されます。
最終日の七月二〇日は『交通事故ゼロの日』です。

夏の全国交通安全運動

第四十八号 (夏号)

交通安全通信



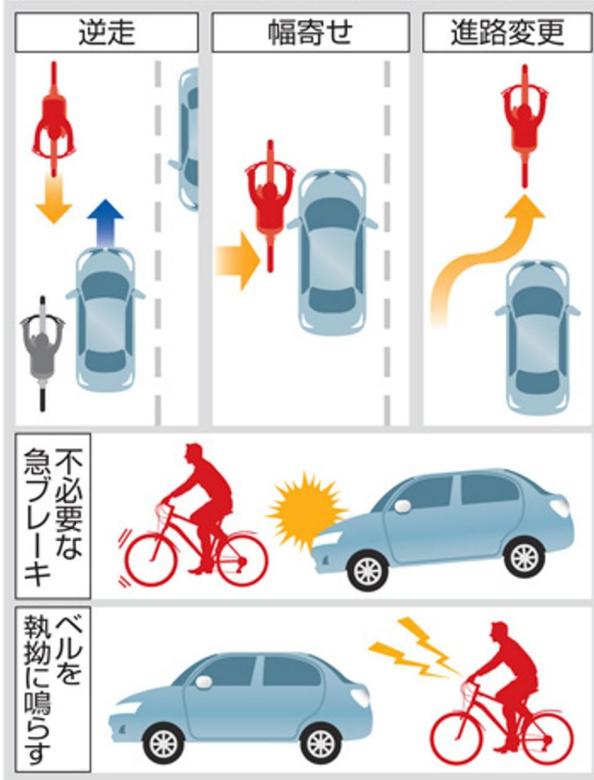
- 【スローガン】
☆安全をつなげて広げて 事故ゼロへ
- 【運動の重点】
◎ 子供と高齢者の交通事故防止
- ◎ 自転車と二輪車の安全利用の推進
- ◎ 飲酒運転の根絶
- ◎ 自転車安全利用五則の周知と徹底

～地域安全教育センター～
スルガ自動車学校
〒424-0204
静岡市清水区興津中町522-1
tel 0120-017-120

自転車も罰金？

新しい自転車のルールができました。「逆走をして進路をふさぐ」「幅寄せ」「進路変更」「不必要な急ブレーキ」「ベルを鳴らす」「車間距離不保持」「追い越し違反」の七項目が決まりました。自転車のほかの車両を妨害する目的で運転した場合「危険行為」と規定し、三年以内に二回違反した一四歳以上の人は安全講習を受けなければならぬようになります。この講習を受けないと五万円以下の罰金と定められています。しかし、いくらルールを厳しくしても、交通事故は起こってしまふときがあります。

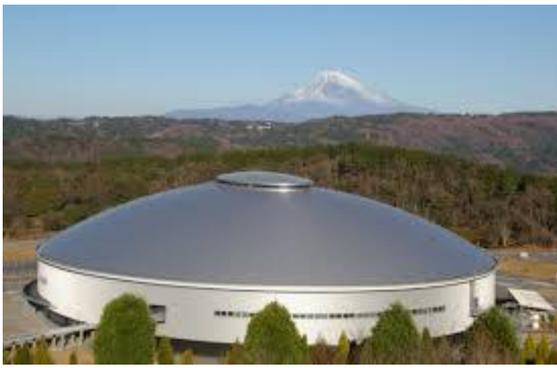
自転車の主なあおり運転例(イメージ)
※いずれも他の車両(自転車含む)の通行妨害目的



それは交通事故のほとんどが起きてやろうと思つて「起こす」ものではなくて、人の不注意により「起こってしまふ」ものだからです。「起こってしまふ」ものを何とか防ぐにはどうしたらいいのでしょうか。それは、道路で一人ひとりがちよつとした注意をはらうことではないかと思ひます。みなさんは友達や家族に優しくしてもらつたことがあると思ひます。優しくしなさいね。でもらつた時の気持ちはどうでしたか？うれしくて幸せな気持ちになつたと思ひます。優しい気持ちを持つて運転すれば安全運転につながります。自転車は気軽に誰でも簡単に運転することが出来る乗り物です。いつまでも友達に優しく、仲良く、元氣よく交通事故にあわないように過ごしましょう。大人になつても忘れないでください。

東京2020オリンピック

新型^{しんがた}コロナウイルスの影響^{えいきやう}で延期^{えんき}となつてしまいましたが、東京2020オリンピック^{とうきょう2020オリピック}自転車競技^{じてんしゃきぎ}（トラック・レース、マウンテンバイク）の開催^{かいさい}が伊豆ベロドローム・伊豆マウンテンバイクコース^{いずマウンテンバイクコース}で行^{おこな}われることは皆さんも知^しっていると思^{おも}います。すり鉢^{すりばち}状^{じやうけい}の傾斜^{けいしゃ}がついた競技場^{きぎやうじやう}（オリンピックでは1周250m）で実施



ブレーキがない？

されます。オリンピックで行^{おこな}われる自転車競技^{じてんしゃきぎ}のうちで、トラック競技^{トラックきぎ}で使用する自転車^{じてんしゃ}にはブレーキ^{ブレーき}が付^ついていませんがなぜでしょう？



正解^{せいがい}は選手^{せんしゆ}が集団^{しゆだん}で接近^{せつじん}しながら高速^{こうそく}で走^{はし}ることが多く^{おほく}、急ブレーキ^{きゆうブレーき}をかける^{おかけ}ると大事故^{だいじこ}につながるおそれがあり^ありトラック競技^{トラックきぎ}用の自転車^{じてんしゃ}は固定ギア^{こていぎあ}のため、ペダル^{ペダル}に逆回転^{ぎやくかいてん}の力^{ちから}をかけて、ゆっくりと止^とめて事故^{じこ}防止^{ぼうし}を図^{はか}っているのです。自転車競技^{じてんしゃきぎ}を行^{おこな}っている選手^{せんしゆ}たちは自転車^{じてんしゃ}の特性^{とくせい}をしつかり理解^{りかい}し競技^{きぎ}中^{ちゆう}に

事故^{じこ}が起きないよう^{よう}にしてゐるのです。



競技^{きぎ}用^{よう}に使^{つか}われる自転車^{じてんしゃ}を【ピスト】などと呼^よばれていますが、ピストはブレーキがない競技^{きぎ}用の自転車^{じてんしゃ}です。普通の道路^{ふつうのどうろ}を走^{はし}ることはできません。

自転車専用道路？

最近^{さいきん}はこのよう^{よう}な標^{ひょう}示^じが多^{おほ}くなりまし^ました。これを矢^や羽^わ根^ね標^{ひょう}示^じと言^いいます。自転車専用^{じてんしゃせんよう}通行^{つうこう}帯^{たい}とは違^{ちが}い、

上清水町交差点



自転車^{じてんしゃ}が走^{はし}る場^ば所^{じよ}を示^{しめ}してありますが、自動車^{じどうしゃ}も通^{つう}行^{こう}できます。自転車^{じてんしゃ}の逆^{ぎやく}走^{そう}や並^{なみ}走^{そう}はできません。交通^{こうつう}ルールの原則^{げんそく}として、自転車^{じてんしゃ}は車道^{しゃどう}を走^{はし}るとされてい^いるので、自転車^{じてんしゃ}の安全^{あんぜん}走行^{そうじゆん}のため、狭^{せま}い道^{みち}にも示^{しめ}されています。

小学生^{しょうがくせい}のみなさんは車道^{しゃどう}を走^{はし}るより歩道^{ほどう}を走^{はし}った方が安全^{あんぜん}です。一三才^{さい}未^み満^{まん}の人は自転車^{じてんしゃ}で歩道^{ほどう}を走^{はし}っても

よいことになつていますので、できるだけ安全^{あんぜん}な場^ば所^{じよ}を走^{はし}りましよう。歩道^{ほどう}を走^{はし}るときには歩^{ある}いている人^{ひと}が優先^{ゆうせん}なので、歩^{ある}いている人がいたら止^とまって待^{まち}っていてあげるなど、優しい気持^{きもち}を思^{おも}い出してくだ^{くだ}さい。

最後^{さいご}まで読^よんでくれてありがとうございます。いつまでも安全^{あんぜん}運^{うん}転^{てん}しまし^ましょうね。

